

人と人、人と地域の絆を創る

社会福祉法人創絆福祉会

特別養護老人ホーム花みずき

安芸郡海田町に
高齢者の生活を応援する
「花みずき」がある。



花みずきは、皆様がこれまで大切にされてこられた
当たり前の暮らしを送り続けていただくことを大切にします。

「当たり前暮らし」を 実現させるための充実の設備

花みずきのユニットケアについて

介護が必要になったとしても、今までの暮らしと変わらない「当たり前暮らし」を送っていただきたい。そんな思いから当施設では、ユニット(少人数ごとの共同生活単位)に分かれて個別のケアを行っています。

ユニット名は「〇丁目」お部屋を「〇番地」と表記しています。これはユニットを1つの町内会、お部屋はお一人おひとりのお家のようなイメージでご入居者の皆様に家庭的な雰囲気の中で暮らしていただきたいという思いを込めています。

個人の生活スタイルも尊重しつつ、それぞれの町内会で暮らす方々の人間関係作りも大切にしていきます。



お部屋(居室)【完全個室/洗面場完備】



プライベート空間で いつも通りの快適な生活を

皆様にお過ごしいただくお部屋は、全室個室で洗面所を完備。当たり前の暮らしの実現にはゆったりとくつろげるプライベート空間は欠かせません。

ご入居前のお部屋にはご自宅で使われていたなじみのものやご家族の写真などを持ち込んでいただき、第二のお家としてご利用いただけます。

リビング(食堂/居間)

各ユニットに 1つの広々とした交流スペース

“食事は座って食卓を囲んで食べる”。そんな当たり前の暮らしを実現するため、工夫のほどこされた椅子やテーブルをリビングにご用意しています。

例えば、色によって座面の高さが異なる椅子。お一人おひとりの膝下の長さに合わせた椅子に座っていただけるので、食事の際に必要な前屈み姿勢を自然につくり出し、椅子に座っての食事を実現します。



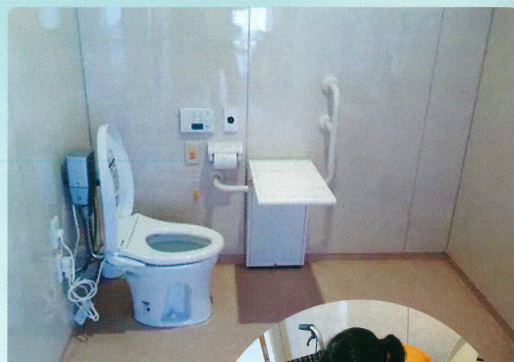
トイレ

最後までオムツではなく、 トイレでの排泄を

「一人でトイレに行けないからオムツに排泄する」のは
当たり前ではありません。

排泄は人間の尊厳に関わる重要な生活だからこそ、
最後までトイレで排泄をしていただけるように導入しているのが
FUNレストテーブル。

テーブルの面に身体をあずけることで、手すりとは違い安全かつスムーズに
お尻を浮かすことができ、便座と車椅子の行き来が容易になります。
人と道具の力を使うことで、便座上でも排便に適した前傾姿勢を保持でき
最後までトイレでの排泄が可能となります。



お風呂

要介護度が高い方でも お風呂の楽しみを。

湯舟に肩までゆっくり浸かる。当たり前の暮らしには
お風呂も欠かせません。お風呂は単なる清潔保持ではなく、
日本人にとっての文化でもあります。

最後の時まで「気持ちいいねえ」と喜びを共有しあえるように人の
自然な動きを分析し、体重移動やそれを介助するための空間を確
保することを考えて設計・開発された浴槽と用具を導入しています。



施設事務所、相談室、厨房など(1階)

地域交流スペース

- 地域の方々との集い・交流の場として。
- 介護に関する研修や勉強会、情報共有の場として。
- 在宅介護での、排泄や入浴の自立支援介助方法や環境設定などの相談、助言の場として。
- ボランティアによる認知症カフェ、敬老会や夏祭りなど各種イベントを開催する場として。



サービス体制

特別養護老人ホーム 花みずき

定員：29名

2階・3階

これまでと変わらない
「当たり前の暮らし」を支援します。

日常生活に介護を必要とされる方に、食事・入浴・排泄など人として当たり前の暮らしを送っていただけるよう、人間学、生理学にかなった介助法で支援します。

ご利用いただける方

ご入所いただける条件は、以下を満たす場合となります。

- ①要介護3・4・5の方
- ②海田町にお住まいの方

ショートステイ

定員：11名

3階

住み慣れた地域での暮らしを支え、ご家族の負担も軽減します。

ご自宅で介護されているご家族が旅行・病気、冠婚葬祭などで介護ができないときに、一定期間入所していただきご家族に代わって介護いたします。

ご利用いただける方

要支援1・2、要介護1～5の方が対象。
※海田町以外にお住まいの方もご利用いただけます。

費用について

「介護保険の自己負担費用」「居住費(部屋代)」「食事代」などがかかります。
要介護度や所得などによって異なりますので、詳細をお知りになりたい方は担当者へご相談ください。

医療サポート体制

週1回、嘱託の医師による診察があり、日常的な健康管理、療養指導、処方などを行います。
急な体調不良などがあった場合は、花みずきの看護師より嘱託医師へ連絡し指示を仰ぎます。
※医療機関(病院)ではありませんので、あくまでも日常的な健康管理や療養指導などが主であり、病院への入院等を希望される場合は嘱託医師と連携します。

よくあるご質問

Q:「入院したらすぐに退所しなければならないのですか?」

A: いいえ。最大3か月間はお部屋を確保いたします。但し、その間「居住費」のお支払いは必要です。

Q:「今は要介護3ですが、要介護2になったら退所になりますか?」

A: はい。原則、退所となりますが、退所後の行き先をご一緒に探して参ります。
その他、退所に向けた必要な援助をさせていただきます。

Q:「病院でリハビリを受けています。入所後も受けられますか?」

A: 病院と同じ内容のリハビリは受けられません。
花みずきは、リハビリテーションを機能訓練として捉えるのではなく、失われた機能を具体的な生活行為を通じて取り戻して頂く
“生活リハビリ”の手法に基づいた介護サービスを提供しています。
また、生活リハビリを補完するものとして“遊びリハビリ”という専門技法も用いています。
これは、遊びのなかに生活上必要な動作を取り入れ、
知らず知らずのうちに生活行為が向上しているという技法です。

『新しい価値観の創造』

寝たきりや認知症など障害により失ってしまったその人らしい生活を、自立支援の介護を提供することによって、もう一度ご本人と一緒に取り戻します。

私たちの喜びは、
人が幸せに
暮らすことです。

私たちの夢は、
豊かな地域社会に
することです。

私たちの志は、
人間として成長
することです。

私たちの誇りは、
いつも努力
することです。

私たちの介護方針

『介護する人』『介護される人』の 関係を超えて“共にありたい”

～お一人おひとりの生活をリハビリ(再建)する～

私たちは病気や障害を治すことはできませんが、介護を通してご利用者様の日常生活をより良くすることはできます。その人らしい生活を送り、笑顔で過ごしていただけるように専門職として日々、全力でサポートしていきます！



✿ 人として当たり前暮らしにこだわります

障害があるからこそ、認知症があるからこそ、あえてこれまでの生活習慣である
“食事は座って食卓を囲んで食べる”
“排泄はトイレでする”
“お風呂はゆっくり肩までつかる”にこだわります。

✿ 自立支援の介護技術を提供します

自立支援の介護とは、介護を必要としている人が主体性を取り戻し、自分の力で「〇〇する」を実現することを目標としています。
人が本来行う動き(人間学、生理学、運動学)に基づき、ご本人の今ある能力を最大限活かす介護技術のため、行えば行うほど、ご本人が生き生きとされ、生活行為の自立度が改善していくことが期待できます。

✿ 認知症のケアについて

私たちはかけがえのないお一人おひとりの人生史・生活歴をしっかりと知り、「共にある」という姿勢を忘れず支援していきます。
その上で、様々な症状の原因を探り、根拠に基づいたケアを通じて、症状そのものを改善していきます。

施設概要

法人名	社会福祉法人創絆福祉会
所在地	〒736-0025 広島県安芸都海田町大立町6番4号
法人代表	理事長 大瀬戸量子
設立日	平成28年4月1日設立
施設名	特別養護老人ホーム花みずき 地域密着型特別養護老人ホーム29床(3ユニット) 短期入所生活介護 11床(1ユニット)

関連施設

- 筆の都居宅介護支援事業所
- 花みずきデイサービスセンター
- デイサービスセンター筆の都
- 大瀬戸内科医院
- 筆の都ショートステイ

周辺地図



- 広島市内方面から：新広島バイパス海田西IC降りて2分
 - 中野、東広島方面から：東広島バイパス海田東IC降りて3分
- 来客用駐車場は18～20番をご利用ください。

※花みずきデイサービスセンターは別の施設ですのでお越しの際は間違えないようご注意ください。

お問い合わせ先

社会福祉法人創絆福祉会
特別養護老人ホーム 花みずき

TEL 082-821-0201

FAX 082-821-0220

MAIL info@souhan.or.jp